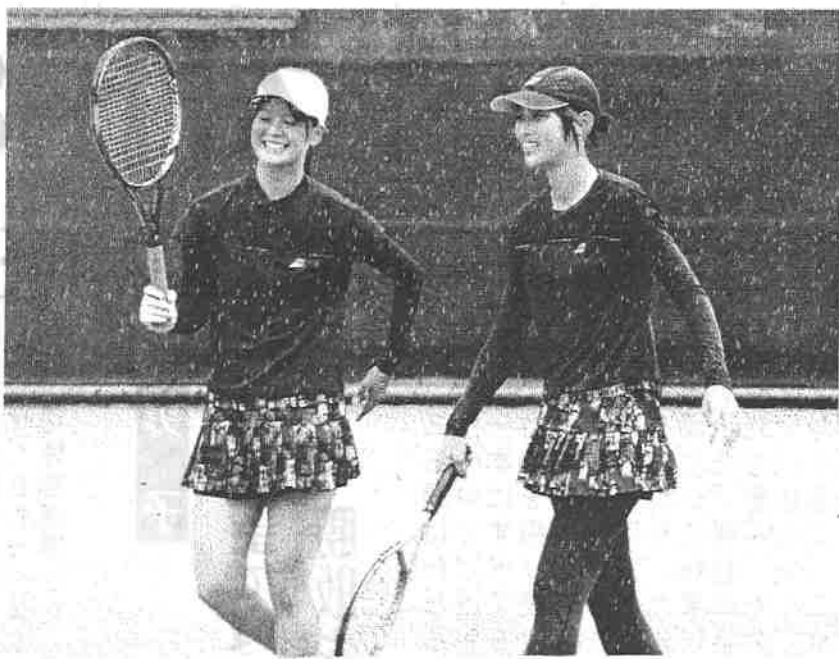


瞬一瞬間を大切にし、
 持ちちて負けない戦いを
 した。いゝと力強く語つた。
 声。試合では仲間同士で
 励まし掛け合ひ互いに
 た。最後まで諦めずに
 竹刀を振り続ける姿は、
 観る者の胸を熱くさせ

(山下)

「最後まで諦めない」
雨のコートで見せた意地

雨に打たれ、思うように体が動かない。状況の中でも、選手たちは最後までボロも粘りを見せ、一球一球に全力を注ぐ姿は観る者の心を強く打った。結果は敗戦であつたが、仲間とともに戦い抜いた時で、積み重ねてきた努力は、次の世代へと確実に受け継がれていく。



女子ダブルス。うまく得点できてにやかな表情の2人。左から豊福さん。松本さん

テス卜前日



は6日、女子バレーボール競技
長崎南高校体育

マツチポイントからの粘り
仲間と戦い抜いた3セット

最後の一球まで絶対につなぐ。その思いがコート全体を支配していた。3年生が一人という中で迎えた試合は、仲間を信じ、支え合いながら戦う姿が際立つものとなった。マッチポイントの場面でも粘り続けた姿は、勝敗以上の価値を持つ。敗戦という結果に終わったが、そのひたむきな戦いは確かな感動を残した。

バレール女子

テニス競技は8日、ベ
ネックス総合運動公園か
きどまり庭球場で行われ
た。女子シングルスに出
場した豊福さくらさん
(316)は、9時35分
から14番コートで試合に
臨んだ。序盤は思うよう
に攻めの展開をすることに
ができず、0対5と厳し
い状況に追い込まれた。
しかし終盤には攻めの姿
と勢を取り戻し、デュー
とアドバンテージが続く
粘り強い展開となったも
のの、相手に押し切られ
0対6で三回戦敗退となっ
た。

女子ダブルスには豊福
さんと松本涼さん(31
6)が出場し、12時40分
から15番コートで大村高
校と対戦した。試合開始
と同時に大雨が降り始め

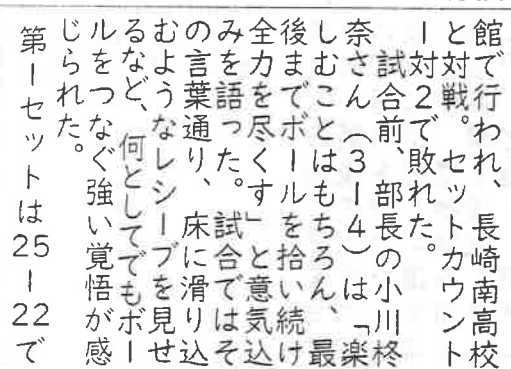


女子シングルス。力強く打ち返す豊福さん

1回戰敗退

勢を取り戻し、デュースとアドバンテージが続く粘り強い展開となったものの、相手に押し切られ、0対6で三回戦敗退となった。

女子ダブルスには豊福さんと松本涼さん（31歳）が出場し、12時40分から15番コートで大村高校と対戦した。試合開始と同時に大雨が降り始め、



先取したものの、第2セットは19-25で落とし、試合は一進一退の攻防となった。迎えた第3セットでは相手にマッチポイントをつけたが、ここから驚異的な粘りを見せた。必死にボールをつなぎ続ける姿に、会場は大きな盛り上がりを見せた。しかし

バスケットボール部男子 1回戦敗退

残り2分の同点劇

終盤の猛追も届かず

応援にかけつけたOBは「勝ってほしかった気持ちはあるが、後輩たちの懸命な姿を見ることができてうれしい。この経験は次の世代につなぎ、さらに上を目指してほしい」と語った。保護者は「最後まで諦めず同点に追いつく姿はとてもかっこよかった。今日は本当によく頑張った」と優しくねぎらった。

顧問の山浦先生は「勝たせてあげたかったという思いが一番強いが、終盤に同点に追いついた姿は、これまで積み重ねてきた努力の成果だと感じていいる。3年生には感謝している」と話し、「3年生はよくついてきてくれた。次のステージでも頑張っしてほしい。2年生はこの悔しさを胸に、来年へ向けて努力を重ねてほしい」と選手たちに力強く語りかけた。



相手のシュートを必死にブロックする瞬間



ゴールに狙いを定めシュート